

機械器具 58 整形用機械器具

一般医療機器 歯科用インプラント手術器具 JMDN コード:70965001

3 i ロケーター コアツール／アバットメントドライバー

【形状・構造及び原理等】

品番	種類
LCTDR1	3iロケーター コアツール／アバットメントドライバー

成分:ステンレススチール

基本的形状:



LCTDR1

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用インプラントの外科手術に使用する再使用可能の歯科用インプラント手術器具で、3i ロケーター・アバットメントやナイロンメールの着脱に用いる。

歯科用インプラント手術器具の定義:

歯科用インプラントの外科手術に用いる器具をいう。手動式で、再使用可能である。

【使用方法等】

1. 使用前後に必ず洗浄・滅菌を行うこと。【保守・点検に係る事項】参照
2. 手指で把持し3i ロケーター・アバットメントの装着やナイロンメール等を着脱する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 使用前に必ず滅菌を行うこと。
 - ・滅菌方法
 - (1) 残留した洗剤や水道水中の含有鉱物を除去するために、エチルアルコールを注ぐ。この操作は腐食や白い斑点を予防するために重要である。
 - (2) 外装が破損し器具が汚染されるのを防ぐため、紙や滅菌対応のバッグで包む。
 - (3) 132℃～135℃で 20～40 分間高圧蒸気滅菌を行う。
 - (4) 器具を 30 分間乾燥させる。ただし、乾燥時間は滅菌する物の量によって多少の違いがある。

2. 不具合・有害事象

本品の使用により、以下のような不具合・有害事象が発生した場合には、直ちに適切な処置を行うこと。

- 1) 不具合
 - ・変形、破損、磨耗
- 2) 有害事象
 - ・本製品の分解及び破損により起こる作業者の損傷。
 - ・本品の不十分な洗浄、滅菌に起因する感染。

【保管方法及び有効期間等】

- ・室温保管

【保守・点検に係る事項】

1. 使用後はサビの発生を防ぐため、洗浄乾燥を十分に行なう。
2. 使用前後の洗浄・滅菌方法
 - ・洗浄方法
 - (1) 使用後、有機質分解剤液の入った容器に入れる。
 - (2) 目に見える破片を除去するため、柔毛のブラシでブラッシング洗浄しながら水道水で最低2 分間すすぐ。
 - (3) 防錆剤薬液の入った超音波洗浄器で5分間超音波洗浄する。柔毛で再度ブラッシング洗浄する。
 - (4) 器具を1分間水道水ですすぎ洗いする。
 - (5) 骨片や破片が残っていないか目視検査し、必要に応じて再度洗浄する。
 - ・滅菌方法
 - (1) 残留した洗剤や水道水中の含有鉱物を除去するために、エチルアルコールを注ぐ。この操作は腐食や白い斑点を予防するために重要である。

- 2) 外装が破損し器具が汚染されるのを防ぐため、紙や滅菌対応のバッグで包む。
- 3) 132℃～135℃で 20～40 分間高圧蒸気滅菌を行う。
- 4) 器具を 30 分間乾燥させる。ただし、乾燥時間は滅菌する物の量によって多少の違いがある。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ジンヴィ・ジャパン合同会社
東京都新宿区市谷本村町 1-1 住友市ヶ谷ビル 2 F
電話：03-4333-9900

製造業者

バイオメット スリーアイ インク (Biomet 3i Inc.)
アメリカ合衆国